

令和7年2月保健業務主管課長会議事要旨

1 日 時 令和7年2月14日（金）9時30分～9時37分

2 場 所 市役所本庁舎地下1階第8共通会議室

3 出席者

（構成員）

各区保健業務主管課長、課長代理

（事務局）

健康局健康推進部健康施策課長、保健所管理課長

4 議 題

（1）令和6年度女性の健康週間における各区の取組の照会について

（2）歯科保健事業にかかる情報提供

（3）高齢者等を対象としたインフルエンザ及び新型コロナワクチン予防接種の実施期間の延長について

（4）その他

（1）令和6年度女性の健康週間における各区の取組の照会について

【健康づくり課長より資料に基づき説明】

令和6年度から令和17年度を計画期間とする「健康日本21（第3次）」において、女性の健康に関する知識の向上と女性を取り巻く健康課題に対する社会的関心の喚起を図り、女性に特有の健康課題への取組を進めていく事とされております。

この度、厚生労働省から令和6年度の女性の健康週間において自治体を実施する啓発・取組状況等の報告依頼があったので、本市の報告をまとめるにあたり、各区の取組の状況を把握するため、取組がある場合は報告を依頼しております。

（2）歯科保健事業にかかる情報提供

【健康づくり課長より資料に基づき説明】

令和6年4月1日に、日本老年歯科医学会、日本老年医学会、日本サルコペニア・フレイル学会合同で、オーラルフレイルに該当する判断基準が示されたことや、令和6年11月20日の決算特別委員会の質疑を踏まえ、歯周病予防及びオーラルフレイルに関するホームページ上の内容を改訂しておりますので、情報提供します。

（3）高齢者等を対象としたインフルエンザ及び新型コロナワクチン予防接種の実施期間の延長について

【保健所感染症対策支援担当課長より資料に基づき説明】

インフルエンザ及び新型コロナワクチンの定期接種については、昨年10月から開始し、各区のご協力もいただきながら実施してきたところです。

その中、インフルエンザについては、昨年末から急激に患者数が増加し、大阪市における定点報告数が第52週（令和6年12月23日～12月29日）では警報レベルの30を大幅に超える59.18となり過去最多を記録するなど、（同週においては大阪府でも過去最多となる66.27を記録）大規模な感染拡大となっております。

今月に入っても、依然として警報レベルの報告数で推移しており、引き続き注意が必要な状況となっております。

また、新型コロナウイルス感染症においても、全国では昨年末頃から患者数が増加傾向にあり、今後もその動向に注意を要する状況です。

そのため、この間の感染状況を踏まえ、引き続き感染拡大への備えとして、インフルエンザ及び新型コロナワクチンの定期接種における今年度の実施期間を3月31日（月）まで延長することとしました。